

障害科学学位プログラム(博士後期課程)

基礎科目\_障害科学学位プログラム(博士後期課程)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
OBTC001	障害科学研究実践法	3	1.0	1 - 3	通年	応談		原島 恒夫, 竹田一則, 柿澤 敏文, 柏植 雅義, 熊谷恵子, 鄭 仁豪, 野呂 文行, 岡典子, 岡崎 慎治, 小島道生, 宮本 昌子, 小林 秀之, 左藤 敦子, 米田 宏樹, 宮内 久絵, 大村 美保, 川間 健之介, 小澤 温, 佐島毅, 名川 勝, 山中克夫, 和田 恒彦, 森地 徹, ラミチャネ カマル	障害科学の教育・心理・医学・福祉のそれぞれの側面について、国内外の研究および研究方法論に焦点をおき、広く障害科学を修める。併せて研究倫理を含め各自の研究の方法について考究する。具体的には、文献研究法、視覚・聴覚・知能・発達検査法、生理心理実験法、量的調査研究法、質的研究法、事例研究法等ならびにそれぞれの研究方法の複合的な活用による課題解決手法などを学ぶ。	02JF001と同一。 主専攻必修科目。
OBTC002	海外研究活動I	3	1.0	1 - 3	通年	随時		原島 恒夫	指導教員の指導を受けた研究内容について、指導教員と連名で、かつ筆頭発表者として、海外で開催される国際学会で英語での発表を行う。学会名、場所、日時、研究発表ならびに質疑応答の内容についてレポートを作成することが求められる。なお、口頭発表・ポスター発表等の別は問わない。	02JF104と同一。
OBTC003	海外研究活動II	3	1.0	1 - 3	通年	随時		原島 恒夫	指導教員の指導の下、学会発表以外で、海外における障害科学に関連する研究活動等を行う。当該研究活動に関する研究計画書と研究活動成果報告書を作成し、提出することが求められる。	02JF105と同一。

専門科目 障害科学学位プログラム(博士後期課程)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
OBTC101	視覚障害講究I	2	1.0	1 - 3	通年	随時		柿澤 敏文, 小林秀之, 宮内 久絵, 佐島毅, 和田 恒彦, ラミチャネ カマル	視覚障害学を専門分野とする者に対して、博士論文のデザイン発表に向けた指導を行う。	必修
OBTC102	視覚障害講究II	2	1.0	1 - 3	通年	随時		柿澤 敏文, 小林秀之, 宮内 久絵, 佐島毅, 和田 恒彦, ラミチャネ カマル	視覚障害学を専門分野とする者に対して、学会発表や学術論文への投稿に向けた指導を行う。	必修
OBTC103	視覚障害講究III	2	1.0	1 - 3	通年	随時		柿澤 敏文, 小林秀之, 宮内 久絵, 佐島毅, 和田 恒彦, ラミチャネ カマル	視覚障害学を専門分野とする者に対して、博士論文の中間発表に向けた指導を行う。	必修
OBTC111	聴覚障害講究I	2	1.0	1 - 3	通年	随時		原島 恒夫, 鄭 仁豪, 左藤 敦子	聴覚障害学を専門分野とする者に対して、博士論文のデザイン発表に向けた指導を行う。	必修
OBTC112	聴覚障害講究II	2	1.0	1 - 3	通年	随時		原島 恒夫, 鄭 仁豪, 左藤 敦子	聴覚障害学を専門分野とする者に対して、学会発表や学術論文への投稿に向けた指導を行う。	必修
OBTC113	聴覚障害講究III	2	1.0	1 - 3	通年	随時		原島 恒夫, 鄭 仁豪, 左藤 敦子	聴覚障害学を専門分野とする者に対して、博士論文の中間発表に向けた指導を行う。	
OBTC121	知的・発達・行動障害講究I	2	1.0	1 - 3	通年	随時		柘植 雅義, 野呂文行, 熊谷 恵子, 岡崎 慎治, 小島道生, 米田 宏樹	知的・発達・行動障害学を専門分野とする者に対して、博士論文のデザイン発表に向けた指導を行う。	

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
OBTC122	知的・発達・行動障害講究II	2	1.0	1 - 3	通年	随時		野呂 文行, 柏植 雅義, 熊谷 恵子, 岡崎 慎治, 小島 道生, 米田 宏樹	知的・発達・行動障害学を専門分野とする者に対して、学会発表や学術論文への投稿に向けた指導を行う。	
OBTC123	知的・発達・行動障害講究III	2	1.0	1 - 3	通年	随時		野呂 文行, 柏植 雅義, 熊谷 恵子, 岡崎 慎治, 小島 道生, 米田 宏樹	知的・発達・行動障害学を専門分野とする者に対して、博士論文の中間発表に向けた指導を行う。	
OBTC131	運動障害・病弱講究I	2	1.0	1 - 3	通年	随時		川間 健之介, 竹田 一則	運動障害学・病弱を専門分野とする者に対して、博士論文のデザイン発表に向けた指導を行う。	
OBTC132	運動障害・病弱講究II	2	1.0	1 - 3	通年	随時		川間 健之介, 竹田 一則	運動障害学・病弱を専門分野とする者に対して、学会発表や学術論文への投稿に向けた指導を行う。	
OBTC133	運動障害・病弱講究III	2	1.0	1 - 3	通年	随時		川間 健之介, 竹田 一則	運動障害学・病弱を専門分野とする者に対して、博士論文の中間発表に向けた指導を行う。	
OBTC141	音声・言語障害講究I	2	1.0	1 - 3	通年	随時		宮本 昌子	音声・言語障害学を専門分野とする者に対して、博士論文のデザイン発表に向けた指導を行う。	
OBTC142	音声・言語障害講究II	2	1.0	1 - 3	通年	随時		宮本 昌子	音声・言語障害学を専門分野とする者に対して、学会発表や学術論文への投稿に向けた指導を行う。	
OBTC143	音声・言語障害講究III	2	1.0	1 - 3	通年	随時		宮本 昌子	音声・言語障害学を専門分野とする者に対して、博士論文の中間発表に向けた指導を行う。	
OBTC151	障害福祉学講究I	2	1.0	1 - 3	通年	随時		名川 勝, 大村 美保, 森地 徹, 小澤 温, 山中 克夫	障害福祉学を専門分野とする者に対して、博士論文のデザイン発表に向けた指導を行う。	
OBTC152	障害福祉学講究II	2	1.0	1 - 3	通年	随時		名川 勝, 大村 美保, 森地 徹, 小澤 温, 山中 克夫	障害福祉学を専門分野とする者に対して、学会発表や学術論文への投稿に向けた指導を行う。	
OBTC153	障害福祉学講究III	2	1.0	1 - 3	通年	随時		名川 勝, 大村 美保, 森地 徹, 小澤 温, 山中 克夫	障害福祉学を専門分野とする者に対して、博士論文の中間発表に向けた指導を行う。	
OBTC161	障害原理論講究I	2	1.0	1 - 3	通年	随時		岡 典子	障害原理論を専門分野とする者に対して、博士論文のデザイン発表に向けた指導を行う。	
OBTC162	障害原理論講究II	2	1.0	1 - 3	通年	随時		岡 典子	障害原理論を専門分野とする者に対して、学会発表や学術論文への投稿に向けた指導を行う。	
OBTC163	障害原理論講究III	2	1.0	1 - 3	通年	随時		岡 典子	障害原理論を専門分野とする者に対して、博士論文の中間発表に向けた指導を行う。	